

アンケート調査結果報告書
(第3期美幌町総合戦略策定基礎調査)

令和6年9月

総務部政策推進課政策統計グループ

【目 次】

I. 調査概要	1
II. 調査結果	4
①町内で活躍する青年団体	4
②美幌高等学校に通う全校生徒	14
③町内で活躍する女性団体	22
④子育て世帯	27
【参考】意見交換会結果	35

I. 調査概要

■調査目的

美幌町では、まちの住みよさや魅力を次世代に向けて高め、人口減少や少子高齢化が急速に進む社会情勢においても高い持続性・自立性を確保していくまちづくりを進めるために策定した「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」の見直しを行うにあたり、町民の意見を今後のまちづくりに反映するためにアンケート調査を実施した。

■調査対象

- ①町内で活躍する青年団体
- ②美幌高等学校に通う全校生徒
- ③町内で活躍する女性団体
- ④子育て世帯

■調査期間

- ①8/5～9/6
- ②8/26～8/27
- ③8/5～8/20
- ④8/19～8/28

■回答率（回答数／対象人数）

- ①30.9%（46件／149名）
- ②84.4%（152件／180名）
- ③64.3%（9件／14名）
- ④26.6%（23件／90名）

■全体回答率

53.1%（230件／433名）

■設問内容

【①町内で活躍する青年団体】

- ・回答者の属性
- ・女性が働きやすい職場環境にしていくために、どのような取組を行うことが必要だと考えますか。
- ・今の職場の福利厚生に満足していますか。
- ・町外の方へ「美幌町の魅力」を伝えるとしたら、どのようなことを説明しますか。
- ・美幌町の「不便だと感じるポイント」はありますか。
- ・美幌町は転入者数より転出者数の方が多く社会減の傾向にあります。転出率の抑制や転入率の増加を図る取組として、「考えられる取組や支援」はありますか。
- ・皆様が考える「子どもを持つ場合の条件」を把握し、合計特殊出生率の増加を目指したいと考えております。条件に該当する項目すべてにチェックをお願いします。
- ・美幌町に住み続けたいですか。
- ・美幌町がもっと住みやすい環境になるためには、どのような取組や支援を行うべきですか。
- ・あなたの職場で活用したいデジタル技術などはありますか。また、それを導入する際の課題等がありますか。

【②美幌高等学校に通う全校生徒】

- ・回答者の属性
- ・将来住みたい場所はどこですか。
- ・どのような町に住んでみたいとおもいますか。
- ・将来やりたい仕事はなんですか。
- ・「このような職場だったら働きたい」と思う項目について、当てはまるもの全てを選択して下さい。
- ・町外の方へ「美幌町の魅力」を伝えるとしたら、どのようなことを説明しますか。
- ・美幌町の「不便だと感じるポイント」はありますか。
- ・デジタル技術を活用することで、もっと生活が豊かになりそうだと思うことはありますか。どのような場面で、デジタル技術が活用できそうですか。

【③町内で活躍する女性団体】

- ・回答者の属性
- ・女性が働きやすい職場環境にしていくために、どのような取組を行うことが必要だと考えますか。
- ・町外の方へ「美幌町の魅力」を伝えるとしたら、どのようなことを説明しますか。
- ・美幌町は転入者数より転出者数の方が多く社会減の傾向にあります。転出率の抑制や転入率の増加を図る取組として、「考えられる取組や支援」はありますか。
- ・美幌町は20代～40代の「女性」の減少率が管内でも一番高いと推計されております。女性の減少率を抑制させたいと考えておりますが、「考えられる取組や支援」はありますか。
- ・美幌町に住み続けたいですか。
- ・美幌町がもっと住みやすい環境になるためには、どのような取組や支援を行うべきですか。
- ・デジタル技術を活用することで、もっと生活が豊かになりそうだと思うことはありますか。どのような場面で、デジタル技術が活用できそうですか。

【④子育て世帯】

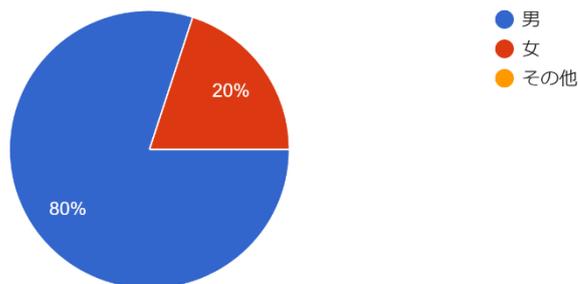
- ・回答者の属性
- ・今の職場の福利厚生に満足していますか
- ・皆様が考える「子どもを持つ場合の条件」を把握し、合計特殊出生率の増加を目指したいと考えております。条件に該当する項目すべてにチェックをお願いします。
- ・美幌町が、子どもを産み育てたい環境にあると思うか。
- ・自分や同僚が、時短勤務や有給休暇の取得、子どもを看病するために休暇を取得することについてどう感じますか。
- ・美幌町に住み続けたいですか。
- ・美幌町がもっと住みやすい環境になるためには、どのような取組や支援を行うべきですか。
- ・デジタル技術を活用することで、もっと生活が豊かになりそうだと思うことはありますか。どのような場面で、デジタル技術が活用できそうですか。

II. 調査結果

【①町内で活躍する青年団体】

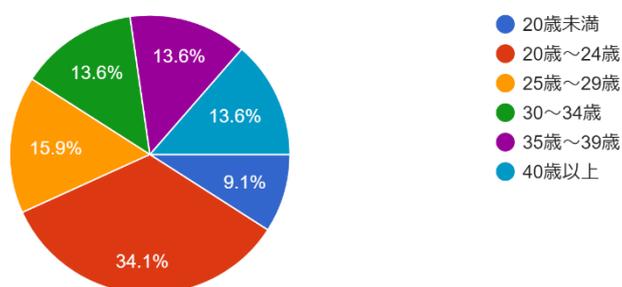
・性別

回答者の性別は、「男」が多い結果となりました。



・年齢

回答者の年齢は、20歳～24歳が34.1%と最も多く、次に25歳～29歳が15.9%という結果となりました。



・女性が働きやすい環境にしていくための必要だと思う取組

回答者は、男女平等やフレック勤務・リモートワーク、各種休暇（産休、育休含む）の取得のしやすさなどが、女性の働きやすさに関係があると回答し、仕事と私生活のバランスが重視され柔軟な働き方を求める傾向にあると考えられます。

〔回答内容〕

【男女平等】

- ・男女平等 × 3
- ・管理職に女性職員の登用
- ・女性登用率の高い職場

【保育環境】

- ・保育園幼稚園の充実 時間外対応
- ・託児所サービスの増加
- ・保育環境の整備

【柔軟な働き方】

- ・適切な理由によるフレックスタイム導入、職場内での業務共有から平等な職場
- ・休暇制度の充実、フレックスタイム制の活用などの取組
- ・フレックス勤務
- ・働ける時間のフレキシブル対応、予定の流動性に対応できる仕組み、オンラインで可能な仕事の体系化、主婦でも働ける環境(メタバースなど)
- ・リモートワーク環境の整備
- ・都合の良い時間・曜日など、1～2 時間程度でもフレックスに働ける環境

【福利厚生】

- ・福利厚生の充実。
- ・休みを取りやすい雰囲気、環境を作る ×3
- ・時間休みの取得のしやすさ
- ・産休・育休を取りやすくする周りの雰囲気づくり
- ・育児休暇等とりやすい環境
- ・産休・育休を推奨する取り組み
- ・男性の育児休暇の取得をしやすい現場作り
- ・産休、産休を取りやすく、職場復帰後に戻りやすい雰囲気をつくる
- ・産休、産休後のフォロー(人事的部分で)
- ・産休・育休や子の看護休暇、時短勤務等の取得しやすい職場づくり(他の職場ですが、制度としてはあるものの取得してる人が少なく取りづらいですとか、職場や上司の理解がないといった声も聞きます)
- ・生理休暇等を取りやすい環境づくりを行うこと

【子育て環境の整備】

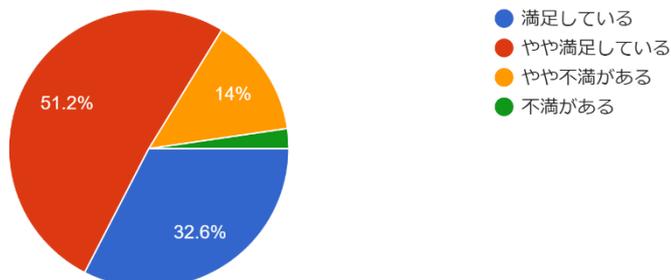
- ・子育てしやすい環境をつくる ×2
- ・子育て支援や子どもが楽しむ事ができる公共施設の充実。

【その他】

- ・「女性が働きやすい職場環境」について、現状女性だからという理由で働きにくいという声を聞いたことがない。男女問わず頑張っている人は頑張っている
- ・産休時に企業に対して支援。子供がいる女性が働く場合に支援(本人または子供に対して)。国や町から
- ・高校生のアルバイト禁止による働き手の少なさ
- ・結婚出産しても働けるような環境の整備。産休取得企業の税制優遇など。

・職場の福利厚生に満足しているか

職場の福利厚生に満足している／やや満足していると、83.8%の方が回答しました。



・満足していると答えた理由

各種休暇（産休、育児休暇含む）の取りやすさや手当などの福利厚生に満足しているといった回答が多い結果となりました。

〔回答内容〕

【休暇について】

- ・休暇が取りやすい ×6
- ・有給が取りやすく、日数もちょうどいい。
- ・有給が十分に付与されている／取りやすい風潮がある
- ・休暇や手当等がしっかりとあるところ
- ・各種手当や休暇制度に対して
- ・リフレッシュ休暇を導入し、年度内で取得可能であるところ
- ・育児休暇の取りやすさ ×2
- ・制度も充実しているが、それに加えて上司の理解もあり取得しやすい職場であること
- ・結婚出産を経ても働けるような職場環境づくりを心がけている

【手当について】

- ・住宅手当、寒冷地手当
- ・家賃手当などの面で満足している。 ×2

【その他】

- ・昔の職場よりいい為
- ・不満を感じたことがないため ×3
- ・会合が経費扱い可能となった事
- ・自営業のため、自分の時間配分で働ける事
- ・農家なので時間が取れる時に取る事が出来ている

・不満があると答えた理由

休暇が取りにくい雰囲気

休みが欲しい

休暇日数の追加

・美幌町の魅力

回答者は、コンパクトシティであり、自然豊かな環境であること、また交通アクセスが良いことなどを美幌町の魅力として挙げました。

〔回答内容〕

【コンパクトシティ・住みやすい】

- ・街がコンパクトなので買い物がしやすい ×5
- ・暮らしやすい ×5
- ・住みやすく暮らしやすい町のサイズ
- ・住みやすさ、自然と都市機能がちょうどよく融合していること。
- ・生活する分には困らない
- ・静かで住みやすい
- ・子育てのしやすい町
- ・食品が買える場所が充実しており駐車場もある 住むにはとてもいい町
- ・都会すぎず田舎すぎないことで生活しやすい
- ・スーパーや病院が街中にあり、生活がしやすく、・ライフラインが整っていること
- ・ちょうど良い田舎

【自然・景色】

- ・自然が豊か ×5
- ・美幌町の景色が綺麗 ×4
- ・美幌町がすばらしい ×2
- ・四季を感じられる
- ・何も無いけど自然が豊かな田舎町
雄大な自然が町の近くにあること。

【交通の要衝】

- ・色々な場所へアクセスしやすいということ
- ・観光スポットの紹介(美幌町など)
- ・道東観光地が近いこと
- ・近隣市町村に近いこと
- ・空港が近いので旅行などもしやすい

【その他】

- ・災害が少ない 自衛隊があるので安心感ある
 - ・冬はスキー場があり、景色が良く、魅力的な個人経営店が多い
 - ・スポーツや第一次産業が盛んな町です。美幌峠を中心に峠の湯びほろやみどりの村などと体験型のものが多いのが魅力。
 - ・町民の方々の人柄が温かいこと
 - ・空気がきれい
 - ・水道水が飲める
 - ・のどかな町
- 単体で見るとではなく、オホーツクで見た方がいい。美幌峠や、そのほかの都市やアクティビティに交通の便がいい。教育機関が豊富（ALOP、ゆめとこ、錬成会、公文など）
- ・魅力がない

・美幌町の不便だと感じるポイント

【子育て環境】

- ・こどもが遊べる施設が少ないこと ×4
- ・子育て関連の店がない

【娯楽・飲食店、量販店等】

- ・観光地や遊べる場所が少ない。×3
 - ・お店が閉まるのが早い ×3
 - ・若者の娯楽が少ない ×2
 - ・飲食店の数が少ない ×2
 - ・娯楽施設が少ない
- ・美幌町内に週末遊びに行くような場所があればと思う。北見が近いので困ってはいませんが。
- ・稲美近辺は商業施設が立ち並んでいるが、元町、仲町、鳥里近辺はないところ
 - ・買いたいものが買えない時がある
 - ・スポーツショップがない点
 - ・服屋さんやホームセンターが少ない点。
 - ・電化製品など大きな買い物は北見にいつてしまうが不便には思っていない。

【医療の充実】

- ・総合病院の選択肢が少ない。保育所、小学校の数が多い。
- ・病院不足（耳鼻科がない）

【交通】

- ・都心部から遠いのが不便。高速道路が整備されればよいと思う。
- ・農村地区に対する対処
- ・自家用車以外の移動手段
- ・タクシーが少ないこと
- ・交通機関が少ない

【その他】

- ・宿泊施設が少ないため、町外での宿泊施設を利用しないといけないこと
- ・世の中狭すぎるくらい人とつながってしまう
- ・家賃が高い
- ・どの自治体もそうですが、挑戦を応援する街であったほうが良い。あと、ウチの街が良ければいいという考えや発言は良くない。もっと広い視野や視座を。今はヒト検索の時代。コミュニティをどう築くかが重要です。ダイバーシティをどう捉えるかなど、町民みんなが意識できると良いなあと感じます。
- ・水多く・大いなる所の美幌なのに湧き水がない。美幌で湧き水が汲めると便利
- ・多々不満があります
- ・特になし

- | |
|------------------------|
| ・転出率の抑制や転入率の増加を図る取組や支援 |
|------------------------|

【子育て支援】

- ・子育て支援の強化は必須 ×3
- ・以前、子どもの学習塾代を安く？して、子育て世代の転入者を増やしたというニュースを見た。
- ・ベッタウンを目指すために、多様な施設や、町の出生者数の改善のためにも、町で子育て世代に支援をしたほうが良いと考える。他の市町村と似たような政策を。
- ・幼稚園・保育園の確保

【若者への支援】

- ・若い人の雇用の確保
- ・所得が低い若者にとって、家賃が高く住める場所が少ない。
- ・学生などが出て行った後に戻ってきやすいまちづくり
- ・地元で働きたいと考える若者を増やしていくため学校などの職業体験を通して、地元の魅力をより伝えていく。

【企業誘致】

- ・就職先や業種などを増やすことが転出率を抑制することに繋がると思う。
- ・働き先を作るために企業誘致を行う。
- ・若い人が働きたいと思える職場が少ない気がするので、働きたいと思える企業を誘致？
- ・働く先の選択の幅を増加させる。そのためには人を呼び込む施策が必要。
- ・ゲオやマクドナルド等の万人受けしやすいチェーン店を導入
- ・娯楽施設や大きいショッピングモールの誘致
- ・テーマパークの誘致

【魅力発信】

- ・町内に短期滞在の支援してもらい滞在中に町内の情報発信をしてもらう。(動画発信や SNS 等)
- ・SNS を使って美幌町がどのような町か多くの人に知ってもらう
- ・都市部への人口流出が多いと考えられるが、例えば職を求めて転出する場合、美幌町にいながらでもできるものもあると思うので、それに対する情報発信などが必要だと思う。
- ・美幌町の素晴らしさを実際に体験してもらうために、国内留学等を受け入れること。

【金銭的補助】

- ・移住支援金の拡充
- ・町内空き店舗活用による、新規商売チャレンジ事業。1年間の家賃を美幌町が負担。その他に関わる経費は事業主持ち。気軽にやりたいことをチャレンジできるので、町外から人も集めやすく、軌道に乗れば美幌町に留まってもらえるのかなと考えました。
- ・創業支援の拡充、移住者への住居職業斡旋
- ・定住を促進させるための住宅補助など
- ・働く世代の金銭補助

【その他】

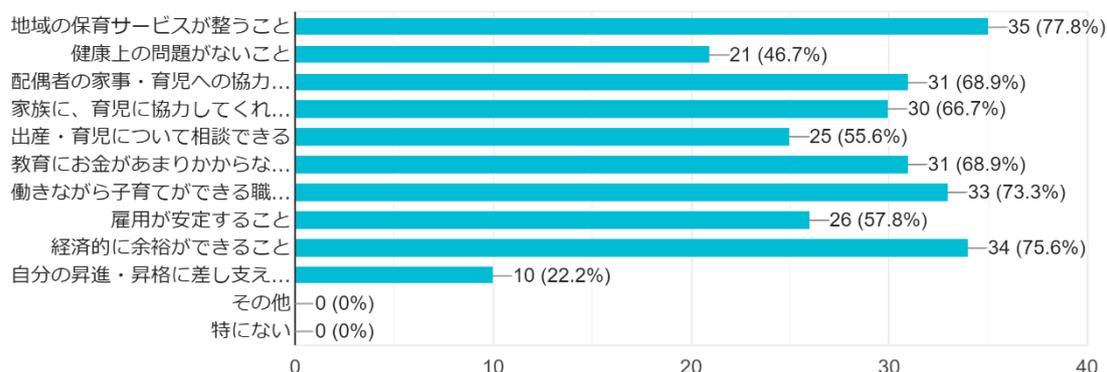
- ・どうしても出来ない、このご時世の為仕方がない
- ・何か大きい施設を建てないと人が減っていく一方だと思う。
- ・転出者や転入者というよりは、今美幌町に住んでいる人に対しての支援を考え、生活の満足度をあげることが大切だと思う。(具体的な考えは持ち合わせていません)
- ・地域の人が転入してくる人を大歓迎し、住んでる人がこの町の魅力を話せるようになる事です。そのためには、よそ者若者ばか者の挑戦を拒まないこと。応援すること。町内外の人たちがコミュニティを作り、手を取り合うこと。(既に小さな事でムーブメントは起きています。そこをどんどん拡げることじゃないでしょうか。) 具体的には、リソースの支援です。人、お金、モノ、時間。新たなビジネス。特に希望にはお金が必要なので。
- ・転入率を上げたいターゲット層を絞って、そこに向けた支援・政策を実施する
- ・美幌町として高齢者なのか子育てなのかどちらかに重心を置いた方が増加されると思う

・行政等の職員数減が多く聞こえてくるが、まず近年美幌を選んで移住してる人に対しての支援に目を向けて欲しい。子供の医療費無料等は非常に助かるが他町村と肩を並べるのでは無く新しい発想が欲しい。日本の人口が減っている中で転入者のみを増員するには限りがあると考えられるので外国人等の移住者も検討してみても良いのではと考えます。

- ・魅力的な小中学校の整備
- ・観光スポットを増やす
- ・公共サービスの充実 新規採用をする企業に対して支援
- ・長く住めるような環境を作る
- ・特になし
- ・沢山ありすぎて文章だけでは書ききれない

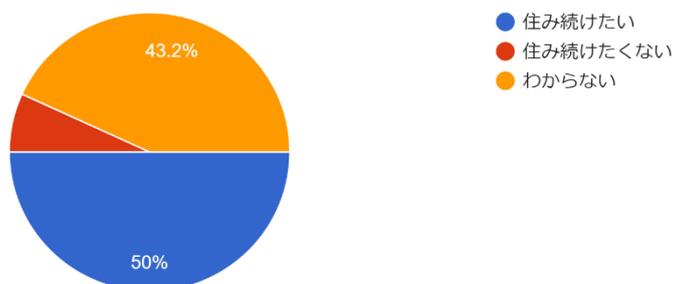
・子どもを持つ場合の条件

回答者の子どもを持つ場合の条件は、地域の保育サービスが整うことが 77.8%と最も多く、続いて経済的に余裕ができることが 75.6%、次に働きながら子育てができる職場環境であることが 73.3%という結果になりました。



・美幌町に住み続けたいか

回答者の中で、美幌町に住み続けたいと思う人は 50%という結果になりました。



・住み続けたいと回答した人の意見

- ・住み良いため ×6
- ・美幌町での今の生活と人間関係に満足しているから ×3
- ・ちょうどいい大きさの町だから。北見や釧路に行きやすい為
- ・住みやすいし運転しやすい道路だから
- ・特に移住する理由がないから。あと歌屋があるから
- ・住んでいて転出するほどの不便がないから
- ・町の雰囲気落ち着いていて、のどかに暮らせる
- ・自然が豊かで住みやすい町であるため。
- ・暮らすのには最適な立地に美幌が位置するから
- ・身近に親族がいるといざというとき頼れるから
- ・色々ちょうどいい
- ・人がいい。

・住み続けたくないと回答した人の意見

- ・家庭がないため居住地選択に自由度があるため
- ・魅力がない

・美幌町がもっと住みよい環境になるための取組や支援

【子育て支援】

- ・子育て支援の充実 ×4
- ・子育て世帯に向けた取組
- ・子育て関連に力を入れて欲しいためオムツ、ミルクの補助 西松屋等を作る
- ・子供が安全に遊べる環境を作る
- ・大型の遊び場
- ・多様な習い事や教育にかけるお金の補助などがあると平等に高い教育が提供できるようになります。

【雇用環境・働く場所の確保】

- ・雇用の充実化、創業支援
- ・食事処やラーメン店の誘致(有名チェーン店など)働く場所の確保。

【企業誘致】

- ・娯楽施設、大きいショッピングモールの誘致
- ・スポーツ施設や公共施設の充実をはかる。
- ・スーパーやコンビニなど、身近に生活必需品を買える施設があるので住みやすさはあるが、商店街など商業施設や観光施設が少ないため、それらの整備をしたほうが良いと考える。
- ・すき家ができることは嬉しい。ゲオが閉店したりなど、お店が減って行く中でも新しいものができるればいいと思う。

【コミュニティ】

- ・若い世代の活躍と一体感
- ・子供のためのイベントの企画
- ・地域のコミュニティを広げるイベントの開催 など
- ・若者向けのイベントの増加
- ・若い世代への支援(特にお金)地元にお金を使うようなイベントの構築
- ・転入者への支援、つながりの支援

【その他】

- ・街路樹撤去
- ・家賃補助
- ・住民票をコンビニで出せるようにする。
- ・シャッター街の活性化など。
- ・住居探しの選択肢を増やしてほしい。町内の密集地はセクトさん、離れた所は美幌町など空き家が探せたら便利です。
- ・農村地区の高齢者が交通機関に不便を感じているため、中心から離れたところに住んでいる人も気軽に使える交通機関を充実させる
- ・若年～中堅年代農業経営者へ農家戸数維持へ向けた支援、ICT への支援により管理面積の増加、害獣対策への支援
- ・近場に出没するヒグマの数を減らすといい
- ・近場が都市であれば魅力はあるが田舎は限界

・職場で活用したいデジタル技術及び導入する際の課題

・資金

・様々な最新デジタル技術を導入したいですが 導入費用が多額なのとその技術を指導できる人が必要。

・扱うことのできる人材の確保

・事務を効率化させるためのもの

・各種申請のデジタル化

・テレワーク、チャット GPT などの AI を活用。IT の知識不足や導入にかかるコストを考える導入するのに時間を要する。デジタル化をもっと進めるべきである。

・AI

・電話の自動音声案内

・パソコンの処理速度が上がってくれと嬉しい。

・現在、メタバースやチャットツール slack、notion、Google、AI など活用しています。NFT、VR,AR などの映像系や無人送迎車など。車の運転のシェアサービスなどがあれば。まだ経験が浅いので、何を選定すれば良いかわからない。地域にプラットフォームがない。

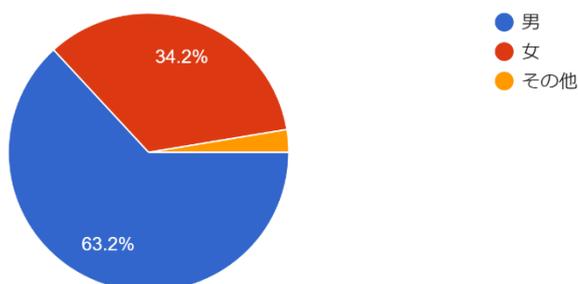
・Ai 導入。課題: 導入の勉強に必要な時間。

・特にない

【②美幌高等学校に通う全校生徒】

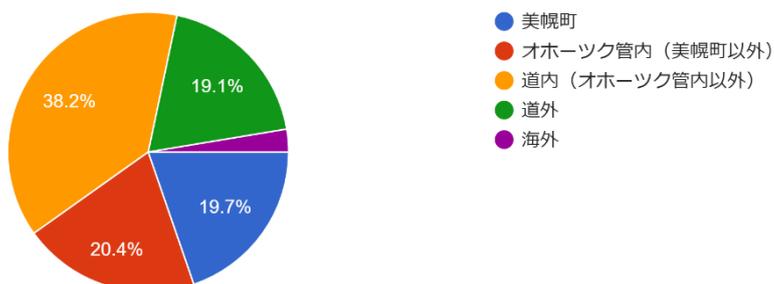
・性別

回答者の性別は、「男」が多い結果となりました。



・将来住みたい場所

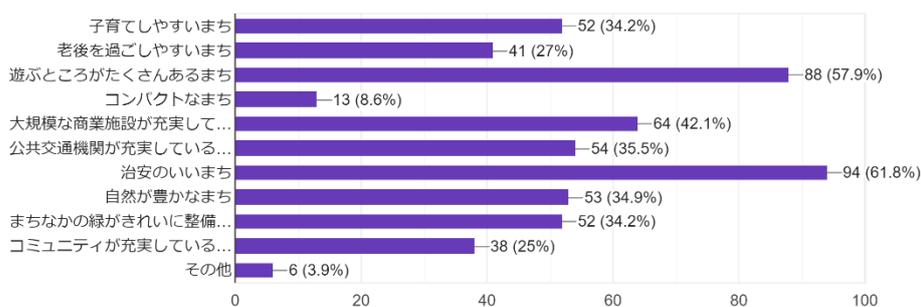
回答者が将来住みたい場所は、オホーツク管内外の道内が 38.2%と最も多く、続いて美幌町以外のオホーツク管内市町村が 20.4%、次に美幌町が 19.7%という結果になりました。



・どのようなまちに住みたいか

回答者が住みたいまちの像として、治安のいいまちが 61.8%と最も多く、続いて、遊ぶところがたくさんあるまちが 57.9%、次に大規模な商業施設が充実しているまちが 42.1%という結果になりました。

その他を選択した中では、地域に活気があり特産品が魅力的なまちや、子育ての補助金もしっかりしているまちという声がありました。



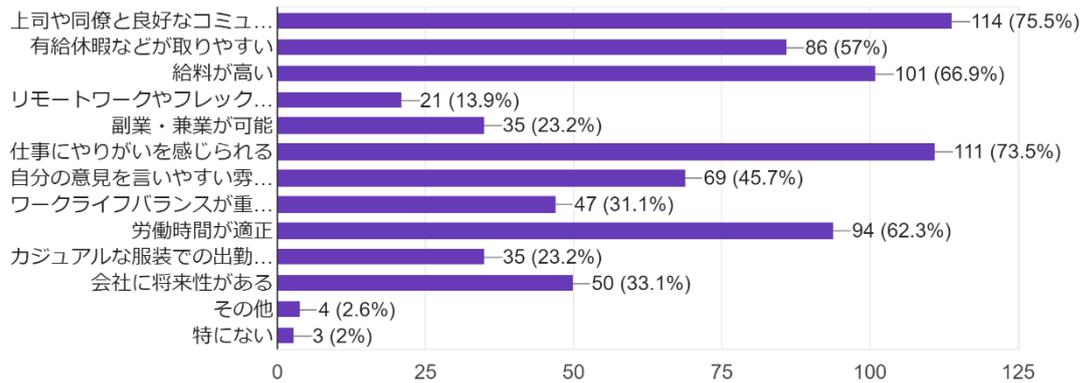
・将来やりたいしごと

- ・公務員
- ・会社員
- ・事務関係
- ・経理事務
- ・消防士
- ・自衛隊
- ・農家
- ・酪農家
- ・トリマー
- ・ヘアメイクアーティスト
- ・美容師
- ・美容関係の仕事
- ・アイリスト
- ・金融関係
- ・建設業
- ・電気工事士
- ・自動車整備士
- ・声優
- ・教師
- ・幼稚園教諭
- ・保育士
- ・考古学研究者
- ・警備職
- ・情報系(パソコン修理等)
- ・システムエンジニア
- ・プログラマーなどの IT 関係
- ・プログラミング
- ・CG モデラー
- ・ゲームクリエイター
- ・イラストレーター
- ・運送業
- ・郵便局の配達員
- ・医療系
- ・看護師

- ・助産師
- ・介護系
- ・歯科 口腔に関する仕事
- ・放射線技師
- ・ラジオパーソナリティ
- ・多言語を使用する仕事
- ・家業(巫女)
- ・日蓮宗 僧侶
- ・カフェの定員さんか司書さん
- ・博物館に関係する仕事
- ・スポーツ関係
- ・アーティスト
- ・ディズニーキャスト
- ・検事
- ・職人
- ・鍛冶師
- ・食品関係の仕事
- ・製造系の仕事
- ・調理師
- ・パティシエ
- ・製菓系の仕事
- ・販売業
- ・スーパー
- ・水泳コーチ
- ・心理カウンセラー
- ・政治
- ・航空関係
- ・ホテル事業
- ・海外の飲食店で働く
- ・テレビなどのセットを作る人
- ・ペットショップの店員
- ・農業機械の販売
- ・ユーチューバー

・働きたいと思う職場環境

回答者が働きたいと思う職場環境について、上司や同僚と良好なコミュニケーションが取れるが 75.5%と最も多く、続いて仕事にやりがいを感じられるが 73.5%、次に給料が高いが 66.9%という結果になりました。



・美幌町の魅力

回答者の多くは、自然が豊かであるということの魅力に挙げました。また、治安が良く、生活には困らないコンパクトシティであることや、交通アクセスが良いことなどを上げました。

〔回答内容〕

【コンパクトシティ・住みやすい】

- ・住みやすい、過ごしやすい ×6
- ・スーパーやドラッグストアなど暮らすのに必要な最低限なものは簡単に手に入る ×5
- ・コンパクトにお店が集まっていて住みやすい ×3
- ・暮らしていくうえでは殆ど不自由しない ×2
- ・ものが不足しないから安心して住める
- ・衣食住ができる田舎
- ・他の街と比べ本屋やスーパー、飲食店などが多く、街の中ではかなり過ごしやすい。
- ・一年を通して比較的過ごしやすい

【自然・景色】

- ・自然豊か ×46
- ・緑が充実している ×8
- ・美幌峠が素晴らしい ×7
- ・空気がきれい ×6
- ・景色がすごくきれいなところ

【交通の要衝】

- ・交通の便が良い ×4
- ・網走と北見の間 ×2
- ・他の街へのアクセスがいい。

【その他】

- ・町内の人優しいこと ×9
- ・治安が良い ×6
- ・街の綺麗さ ×3
- ・コンビニが多い ×3
- ・公園などが多い ×3
- ・町民が協力している町 ×2
- ・農業や酪農が多い ×2
- ・平和 ×2
- ・のどか ×2
- ・水道水がおいしい ×2
- ・自然災害が少ない ×2
- ・田舎の良いところは残しつつ都会化している ×2
- ・街が狭いから迷いにくいところ
- ・基本生活に必要な商業施設が揃っている
- ・のんびり暮らせる町。
- ・人とのコミュニケーションが豊富
- ・商業施設が充実している
- ・食材が美味しい
- ・水がきれい。絶滅危惧種が生息している
- ・大きなホールがある
- ・時計台の珈琲が美味しいです
- ・有名で美味しい食べ物が多い町です。
- ・子育てしやすい
- ・みどりの村にある博物館
- ・デュアスロンなど有名
- ・お祭りが賑やか
- ・特産品やテレビで取り上げられた食べ物など
- ・駅があるところ
- ・何もしないならすみやすい町
- ・特になし

・美幌町の不便なところ

【娯楽・飲食店、量販店等】

- ・遊ぶところ・娯楽施設が少ない ×33
- ・お店(飲食店や服屋、量販店等)が少ない ×14
- ・イオンなどの大型商業施設がない ×13
- ・欲しいものが売っていない ×12
- ・店が少ない ×6
- ・ファーストフード店やチェーン店が少ない ×3
- ・お店の閉まる時間が早い ×3
- ・パチンコが多い、子どもの通学路にパチンコがあって教育に良くない ×2
- ・観光施設が不十分 ×2
- ・映画館がないところ
- ・24時間スーパーがない

【道路等の整備】

- ・道路整備が遅い ×8
- ・信号が分かりづらい
- ・街灯が少なく暗い
- ・歩道が狭い
- ・路側帯のある道路が少ない。

【交通】

- ・電車が全然通らない ×9
- ・他の町に行くときの行き帰りの交通費が高い ×7
- ・車を持っていないと移動が大変で住みづらい ×6
- ・バスが少ない ×5
- ・大きな都市から遠い ×2

【その他】

- ・趣味を充実させれない
- ・病院がない(耳鼻科等)
- ・コミュニティが発達していない
- ・栄えていない
- ・人口が少なくこの街に住んでも魅力がないと感じておる。
- ・寮
- ・空いている建物が多い
- ・街に坂道が多い 高校が坂の上にある
- ・公園の遊具が小さい

・ デジタル技術の活用

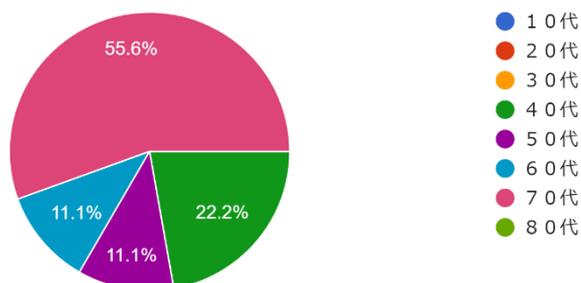
- ・ 学校生活や授業などで × 5
- ・ オンライン授業、リモート事業 × 4
- ・ コンビニやスーパーでのセルフレジなど × 5
- ・ オンラインでのコミュニケーション × 4
- ・ 決済 × 4
- ・ パソコンを使う授業を増やす × 3
- ・ 例えば子育ての忙しいお父さんやお母さんのためにテレワークをもっと普及させる × 2
- ・ 医療 × 2
- ・ ウーバーイーツ × 2
- ・ 美幌町の広告 × 2
- ・ コンピューターを使用するとき
- ・ 店の予約
- ・ 夜の美幌駅ライトアップ
- ・ ネットで注文など
- ・ 遠い場所での農業や事業を学ぶ際に ict を活用して様々な場所の人の授業を受けたりすれば、知見を広げることができると思う
- ・ 私の学校では情報共有ができていないため、クロームを身近に活用したい
- ・ 美幌町は高齢者が多いイメージなので、そもそも年齢が上の人に「ICT について説明する」催しをしたほうがいいと思う。
- ・ 汽車の改札
- ・ デジタル技術を発達させてデスクワークなど事務作業が効率化できればいいなと思う
- ・ ICT を使う仕事
- ・ 温度計の設置で気温に合わせた対処を促す。
- ・ 天気予報の天気
- ・ メンタルケア
- ・ 接客
- ・ 飲食店の運ぶとき
- ・ 美幌町のスマッピーカードをアプリ対応などにして残高やポイントを簡単に確認、使用できるようになれば使用率も高まり美幌町の産業もよりよい物になるのではないかと思った。
- ・ 飲食店でのメニュー選び
- ・ 技術を使うとより物事が楽になると思う
- ・ オンライン広場、地域の子どもや大人が美幌町内のみで親密なコミュニケーションが取れる場を設ける。VRChat のような気軽に話せる場所や相談場所を設けてほしい。

- ・海外の人と一緒に仕事ができたり SNS をもっとよく使えるようになる交通事故などが減りそうだと思う。運転しているとき
- ・公共施設にデジタル技術を使用して誰もが使いやすい施設を作る。
- ・除雪、バス
- ・オンライン診療をできるようにすることでお年寄りの人たちは無理して動かないでも診察を受けられる
- ・在庫管理システム 遠隔監視
- ・時計に AI を搭載
- ・農業でのトラクターの自動運転技術の活用ドローン
- ・自然が豊かな反面あまりネットや買い物に行くのに時間がかかる場所もあります。なのでインターネットの普及や最近ではドローンがどんどん普及してきて買い物に行くのに大変なところはドローンで荷物を届けたりできるんじゃないかなと思います。
- ・美幌町の様々な施設
- ・特にない

【③町内で活躍する女性団体】

・年齢

回答者の年齢は、70代が55.6%と最も多く、次に40代が22.2%という結果になりました。



・女性が働きやすい環境にしていくための必要だと思う取組

- ・女性だけではないですか、休暇をとりやすくしたり、ハラスメントを無くす取り組みが必要
- ・働けるところを増やす(女性も働ける、男性だけでなく女性にもできる仕事)
- ・工場なり、会社なり、新規の事業者を誘致する。新しい働き場所を増やす。メンタル面などで・地元職場があること。仕事が無ければ生活もできない。女性・男性の出会いの場があり、長く住みたいと思ってもらえることがあればいいですが。
- ・子育て中の女性が働く場合、子供が急に具合が悪くなった時、気軽に退社できる環境づくり。
- ・学校の送り迎え、預かり場所等
- ・子どもの小さい家庭での共働きの夫婦が多く、仕事は5時で帰れるよう会社に協力してもらう
- ・子どもと接触、生活する時間を長く持てるといいと思う 低所得者の支援などあるといいと思う
- ・放課後に子供が安心して過ごせる場所(2年生以上も) 子ども館(シルバー世代との交流の場ともなれるような) 図書館との併設がほしい
- ・各年代により変化を持たせる 柔軟な取組とトップの意識がその仕組みを強く後押し、伝統となる長い取り組みができるといい
- ・相談が気軽にできる機関を作る

・美幌町の魅力

- ・自然豊か、騒々しくない、地震が少ない、人がいい
- ・水がおいしいこと。子どもの遊べる施設があること。
- ・自然が多い。何も無いことも魅力として挙げられる。観光地として美幌峠はあるけれど、そこしかなく。みどりの村なども場所的にいいけれど、施設をもっと充実してほしい。
- ・自然環境の良いところについて説明
- ・美幌はいろんな場所に遊びに行くにはとても便利なおところだと思います。
- ・1 治安がいい 2 自然災害が少ない。またその災害に対する取り組みが熱心である。3 海山湖に近く求める遊びがたくさんある。4 食物も豊富で作る楽しみ、食べる楽しみが十分ある。5 空港が近くて都会にでかけるのも便利
- ・空港が近いので移動に便利 美幌町を中心に知床、層雲峡、阿寒など日帰りで行ける 銀行、役場、町民会館など中心にあるので便利 子どもから高齢者までいろいろな事業があり、利用することができる
- ・美幌峠をはじめ景色が美しいこと 明るい雰囲気のみち、空港が近くにあること 適度な都会

・転出率の抑制や転入率の増加を図る取組や支援

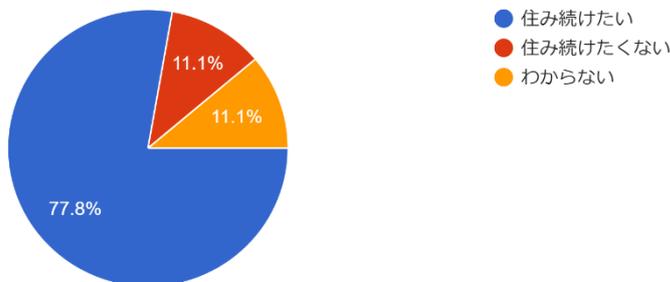
- ・税金や医療費の負担を他市町村より少なく
- ・働きやすい環境、特に女性が働ける場所を多くすることで、町への定着が進むと考えます。
- ・働く場所を作る、高卒でもすぐに就職できる場所。Uターンする人に支援をする。魅力的な店？
- ・どの年代に重きを置いているのかよくわからないので。18歳まで医療費無料になったので、さらに小中学生の帰宅後の居場所等をつくる。等 子どものための政策を考える。高齢者等に対する場合は、介護施設を多くするだけではなく、元気でいられる場所、予防の場等を作る。全世代ムラなくが理想だが、無理が生じると思うので、特色を出して支援する。
- ・わからないが高齢者はボランティアなどに参加してより良い生活ができるように手伝っている人が多いと思います。
- ・若い人が転出していくのは、仕事の選択が少ない。子育てを考えると安心の医療、選べる教育等が欲しい 心の成長の大きいころに、例えば幼児、小学生、中学生の自然学習等で美幌の楽しい思い出を数多く作り大人になっても戻りたい気持ちを育ててほしい(身体を使って体験)
- ・大きな会社に美幌町に会社を建ててもらい多くの働き手を雇ってもらい 低所得者を支援(奨学金など) 美幌町への移住体験に力を入れる 美幌高校の生徒数を増加させる対策、町民みんなで生徒の面倒が見られるといいと思う。美幌町内の家賃が高く支援してほしい
- ・家を安く借りられること、安く建てられること(若い人への支援) 安心して老後が暮らせるように、相互サポートの意識を持つようにすること

・女性の減少率を抑制させる取組や支援

- ・若い女性が興味のあるようなショップ、カフェ等を作る
- ・子育て支援は変わらず続けるべきであると考えます。女性の子育てしやすいまちであれば、女性減少率は高くないと思います。
- ・産婦人科がほしい。産みたくても実際北見に通うなら、特に冬などは躊躇する。若者が集えるような店、レジャー施設を作る。町の規模に対して、家賃が高いのも悩みの種。
- ・女性が結婚して子育てをしていくためには、男性の職場も必要だと思います。
- ・働く所が少ないため、サービス業、事業所等の誘致をする 町内に住むことの税サービスのメリットを創設
- ・女性ばかりではなく男性も結婚しない人が増えている。婚活イベントなどで結婚率を上げられないか。町外よりお仕事に来ている人に交通費支援 町外よりお仕事に来ている人に美幌町に住んでもらい家賃の一部負担
- ・女性の働く場所を作る、若い人にも楽しめるサークル・スポーツを紹介し、楽しいことがあるんだよとわかってもらう。

・美幌町に住み続けたいか

回答者の中で、美幌町に住み続けたいと思う人は 77.8%という結果になりました。



・住み続けたいと回答した人の意見

- ・自分が生まれ育った町、都会が苦手
- ・住みやすいまちであるから。
- ・長年住んでいるし、子供が他町村だが近くにいるので。
- ・空気がおいしい 災害が少ない おいしいものが手に入りやすい 空港に近い 福祉サービスに期待している

- ・治安がいい 水がおいしい 隣近所がみんな仲いい、挨拶、声の掛け合いなど 食べ物がおいしい、農業の町なので野菜が手に入りやすい。魚類も海が近いので店頭にいるいろいろある
- ・美幌町が好きだから
- ・70年住み続けた地であり今更他に移住してもなじめないと思う。それに娘も美幌に住んでいるし。

・住み続けたくないと回答した人の意見

- ・車の運転ができる間は、動きやすい町だが、免許返上後は何かと不便になりそう。

・わからないと回答した人の意見

- ・他の町に住んでいないのでわからない。

・美幌町がもっと住みよい環境になるための取組や支援

- ・住みやすい環境にするためには、まず美幌町での就職率を上げることだと思います。
- ・大通りの再開発。以前にぎやかだった時の様に、シャッター街を払拭する。子どもも高齢者も観光客も気軽に行き通うようにすると、町が元気になる。KITENのような施設が街中に欲しい。
- ・いろいろな施設がバラバラで、車がないと動きが取れない。どこが町の中心かわからない。小学校も町はずれになりそうで不便になるのでは。などが解消できたらいいなと思います。
- ・男性も女性も仕事をする場が無ければ、生活はできないのではないのでしょうか。美幌に住んで他市町村に仕事に行くのではなく、職場もあるというのが一番だと思います。
- ・主要な施設を集合させ、移動その他についてもコンパクトにしていくと便利で集まりやすく新しい形のにぎやかさが生まれるのではないのでしょうか
- ・子どもたちの遊びの場所をまちの中に建ててほしい 高齢者の休憩施設が欲しい(コーヒーを飲んだり、一息つけたりする場所) 低所得者への支援(家賃とか、水道料の一部負担)
- ・シルバー世代の買い物の利便性、病院への足の確保をもう少しわかりやすくなってほしいと思う。

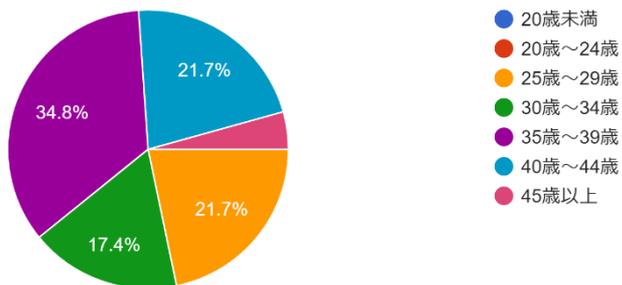
・デジタル技術の活用

- ・病院の予約、タクシーの予約、イベントの通知
- ・Wi-Fiが使えるところがもう少しあればいいと思います。
- ・役場の申請書類を全てスマホやパソコンでできるようにする。せっかく作ったマイナンバーカードを活用できるようにする。
- ・使用している人には便利だと思うが、そういう環境にない人には何が解らないかもわからないと思うので、誰にでも活用できるように教えてほしい。
- ・デジタルを活用するといっても活用の仕方がわからなければ何もできません。教室など開いて使い方を教えてほしい。
- ・スマホのラインで、町の事業のお知らせ、災害、地震などのお知らせ 高齢者でパソコンを持っていない人も多いので、スマホの便利な使い方などの講習なども必要かと思われる。

【④子育て世帯】

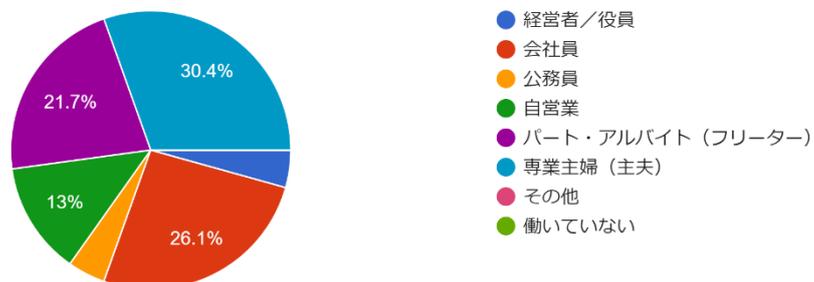
・年齢

回答者の年齢は、35歳～39歳が34.8%と最も多く、次に25歳～29歳と40歳～44歳が21.7%という結果になりました。



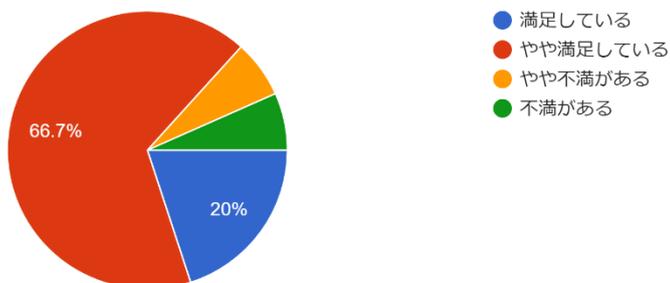
・職業

回答者の職業は、専業主婦が30.4%と最も多く、続いて会社員が26.1%、次にパート・アルバイトが21.7%という結果になりました。



・職場の福利厚生に満足しているか

職場の福利厚生に満足している/やや満足していると、86.7%の方が回答しました。



・満足していると答えた理由

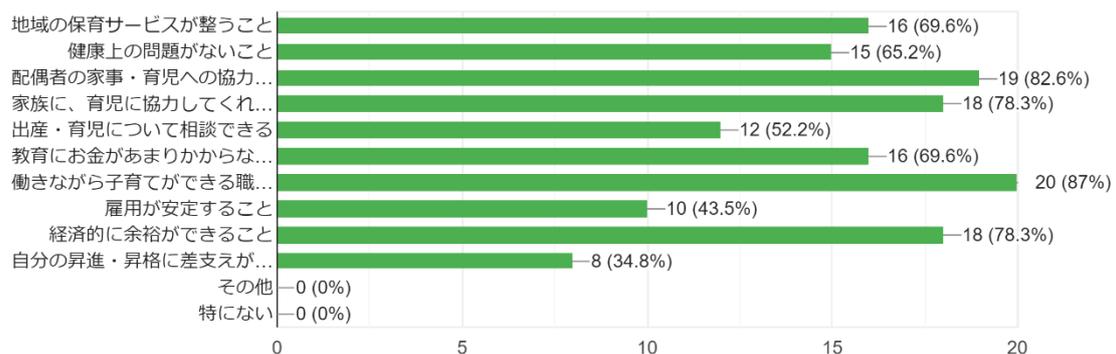
- ・期間が決まっていますが、有給休暇がついているところ
- ・産休育休をとりやすい
- ・休みがとりやすい
- ・受診補助がある
- ・健康診断の機会や住居手当等だけいてるため
- ・手当が充実している
- ・金額的には不満は無い
- ・充実している

・不満があると答えた理由

- ・公務員としての良いことがない。職場スタッフが少なく、残業が多すぎる。給料が安い。
- ・全てにおいて

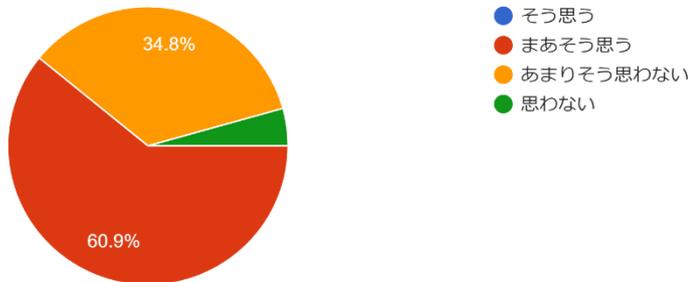
・子どもを持つ場合の条件

回答者の子どもを持つ場合の条件は、働きながら子育てができる職場環境であることが87%と最も多く、続いて配偶者の家事・育児への協力が得られることが82.6%、次に家族に育児に協力してくれる人がいること、経済的に余裕ができることが78.3%という結果になりました。



・美幌町が子どもを産み育てたい環境にあると思うか

美幌町が子どもを産み育てたい環境にあるかどうかについて、60.9%の方がまあそう思うと回答しました。



・そう思うと回答した理由

- ・町の規模がほど良く、子育て支援センターや公園等、子どもを遊ばせる施設が充実しているから。産婦人科があれば、なお嬉しいです。
- ・一時預かりなどの保育サービスが整っていると思うから 医療費の負担もないので
- ・子育て支援センター等の設備があるから
- ・子育て支援が充実してきたから
- ・子育てをする上での制度としてはかなり力が入ってて1児の親としては嬉しいと思っています。ですが、大学を出た後に帰ってきたいと思うような企業が少なく雇用が安定していないのはひとつの原因なのでは無いかと考えております。若い方が帰ってきたいと思えるような町になれば少子化は少し減っていくのかと思います。そのためには大手企業がこっちに來たくなるような政策、例えば町内に來る企業の法人税を安くしてみる等の企業が魅力的に感じる政策をしてみるのはいいいのでは無いかと考えます。
- ・給食費や医療費の助成制度があるから
- ・こどもの医療費や幼稚園や保育園に預けやすい
- ・産後ケアが他の市町村に比べて手厚い
- ・子供の医療費や給食費等子供を育てる面での助成は充実していると思います。しかし、経済的な余裕が無いと結婚、出産という選択にいきつかないのではと思います。(2人、3人出産するなら尚更です。) 私はまさに今子育て世代で子育て世代に向けた助成は非常にありがたく助かっていますが、まず子供を産みたいと思うには若者や子育て世代の賃金が上がり、世帯の収入が増えることが1番ではないかと思っています。
- ・子どもを遊ばせる場所が少ないと感じる
- ・特に理由は無いです

・ そう思わないと回答した理由

- ・ 子育てに対する支援が他の街と変わらないため。医療費が無料な期間が長いのは助かるが、保育料が低年齢から無料な地域もあり、そういった対策があると助かる。
- ・ 職場の就労時間と預かり時間や施設が見合っていない。共働き世帯の事を全く考えていない。移住してくる核家族には非常に住みづらいので間違いなく人口は増えないでしょう。
- ・ 医療機関に不安がある。習い事や塾も選べるほど充実していない。病児保育等もなく、働きながら子育てができる環境が整っているとは言えない。
- ・ 仕事を休むと収入が減るので困る
- ・ 特に大きな理由は無いが、育てやすい町とも思えない
- ・ ベビー用品が充実し揃っているお店がない お店が少なく不便 結局北見まで行く 保育開園が時間短い こどもが遊べる場所が少ない 遊具が少ない 賃貸古いのにか賃高い
- ・ 出産後の対応は良さそうだけど、妊娠した場合にすぐ近くに病院がなく困りそう。移住や転勤した来た人に対しての情報が少ないように思います。

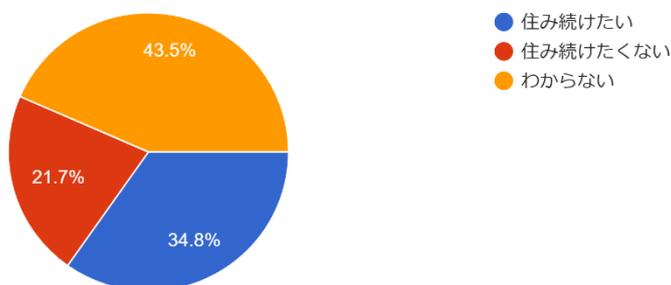
・ 時短勤務や有給休暇の取得、子どもを看護するために取得する休暇についてどう感じるか

- ・ 頻度が多いと気になるが仕方がない事だと思う
- ・ しょうがないと思う
- ・ お互い様
- ・ 積極的に取得すべき
- ・ 遠慮せずに取得すると良いと思う
- ・ 良いと思う
- ・ 当然のことだと思う
- ・ お互い様であるため助け合い
- ・ 当たり前の権利だと思う
- ・ 積極的にとってもらいたい
- ・ 必要なこと
- ・ いいと思います。
- ・ 良いことだと思います。ただ、職場の規模や男女比、世代間の意識の差などがあり、苦勞されている方々もたくさんおられるのかなと思います。
- ・ こどもがいるなら仕方がないことなので、こどもがいない周りの人や子育てが終わった世代も理解してくれるといいなと思う。
- ・ もっと取りやすい環境になってほしい

- ・必要だと思うので、周りのサポートを充実させて欲しい。
- ・会社が組織として後押ししてあげるべきではないかと思います。
- ・周りへの配慮をしつつ、取得するべき。また会社は積極的に取りやすい環境を整えるべきだと思う。
- ・美幌に病児保育出来る園はないので良いと思うし是非取得すべきです。しかし、時短勤務や休暇が人手不足や繁忙期等で取りづらい会社もあるのが現実だと思います。子供に何かあった時に取りやすい(取っても大丈夫な)会社の体制作りが重要だと思っています。
- ・子どもを優先するには必要なことだと思います。職場が協力しやすい環境にあれば休暇は取りやすいと思います。
- ・特に何も思わない。自分も急に休みをもらうことも多々あるので、互いに休みやすい環境であることを日々ありがたいと思っている

・美幌町に住み続けたいか

回答者の中で、美幌町に住み続けたいと思う人は 34.8%と半数を下回る結果になりました。



・住み続けたいと回答した理由

- ・町の規模がほど良い。気候が良い。自分の育った町で愛着があるので。
- ・美幌で育ってきてるので、他の市町村で生活するのが想像できない。
- ・自然もあって買い物にも不自由しないところ
- ・家系的にも財布に優しい町で趣味も十分に楽しむことができる立地だからです。
- ・家賃が高い以外は不満はない為
- ・住み続けたいが、子育てに優しい町によりなってほしい
- ・夫婦で職場が町内のため
- ・生まれ育った地元なので、両親も住んでいるし住みづらと思った事はない為。

・住み続けたくないと回答した理由

- ・主要都市への交通の不便さ
- ・医療体制、福祉サービスが脆弱。他の街と比べて特に魅力が無い。
- ・夫娘と3人暮らし。現在は保育所に預けているが、小学生になったらどうしようと不安が強い。子供を守るためにも引っ越しを考えるしかない。高齢者ドライバーも指導するなり免許返納をしっかりと欲している。大きな事故になっていなくても危ないドライバーが多すぎる。
- ・不便 なにかあれば結局北見へ行くことになる 若い人が車を飛ばして危ない 思いやりがない人が多い
- ・以前、住んでいたところが自分たちの生活環境に合っていたのと、両親や、兄弟の近くに住みたいと思っているので。

・わからないと回答した理由

- ・子供の遊べる場所が少ない
- ・老後の通院などを考えると難しいと思う。
- ・ただ、今、家を建てているので住んでいるだけ
- ・住み続けたいが、子育てに優しい町によりなしてほしい
- ・子供の病院の選択肢が国保しかなくて選べない
- ・病院の選択肢が少ない
- ・永住する気で家も建てたが、この先教育環境(塾や習い事を含む)やスーパーなどの買い物や医療機関を含む日々の生活環境が悪化していくならば、将来的には永住は難しいのかもと感じる時もある。

・美幌町がもっと住みよい環境になるための取組や支援

【子育て支援】

- ・子どもが産まれても経済的に保証してくれる
- ・子供に優しい制度を作って欲しい
- ・公園遊具の新設 手当の拡充
- ・育児休暇中や短時間勤務の時に給与補填
- ・子育て世帯を増やすためには、0歳から保育料無料など、他の街と差別化出来るものがあると良いと思う。また小中学校では少人数を活かした学習環境など、田舎ならではの特性などを作れると良いのではと思う。美幌町は精神疾患に対するサービスや高齢者に対する福祉サービスも乏しく医療も脆弱なため、自分に何かしらの支援が必要になった場合、心細いと感じる。

遠方に祖父母がいて、サポートのない家庭も多いので 19:00 まで子供を預かってくれる施設や夜間預けられる施設を考えて欲しい。土日預かりがないのも、働く世帯には困る。土日働かなくて良い職場なんて少ないですよ。

・人口減少もだが、出生率が著しく低下しているので、もう少し子育て世代が子育てしたくなるような & 魅力的だと感じる制度や施設があるといいなと思う。医療費の助成や都度給付金などありがたい支援もあるが、1 人目の(未満児クラス時代の)こども園の保育料が高く、負担が大きいと感じたので、もう少し助成があるといいなと感じた。共働きで税金を納めてるのに、保育料が高すぎて、何のために働いているのかもどかしさを感じることもあった(これはこの質問には関係ないかもしれない...違ったらすみません)。2 人目以降は半額等の助成はあるが、あらゆる場面で一人っ子は助成の対象になりにくいんだなと感じる。現状で受けている支援はありがたいが、若い世代が少ない現状では、1 人の親が子供を 1 人だけでなく何人も子育てしたくなるような、更なる支援が必要だと思う。また、現状だと中学卒業もしくは高校卒業したら、町外に出て行ってしまう人が多いので、なかなか町内に若者が残らないと感じる。私は町外出身で、就職で転入してきたので、U ターンもしくは I ターンの候補になるような大規模な就職先があるといいと思う。

【医療の充実】

・子育て関連の様々な取り組みや助成等は充実していて、とてもありがたいと感じます。強いて言えば、耳鼻科医院が町内で復活してもらえたら嬉しいです。

・医療がもっと充実するといいなと思う。小児科が増えたり、眼科など平日毎日診療してるところがあると助かる。

・病院等の施設充実

【交通】

・郊外にもバスやスクールバスが満遍なくきて欲しい

・交通に関するマナーをもっときちんとするべき。ルールを守らない運転も多く当て逃げも多い。お祭り等でも駐車場がないなんてあり得ない。道路もきちんと整備されているとは言い難く、危険な運転をする車も多いので子供を歩かせることに不安がある。免許の返納ももっと積極的に行うべきであり、事故を起こしてからでは遅すぎると言わざるおえない運転手を見かけることもある。とても子育てをここでしたいと思える状況じゃない交通マナーの悪さです。

【その他】

・自治体レベルで地域の人達が触れ合う機会を増やして人の出会い作る機会を増やすと幸福度は上がるのではないでしょうか。

・転勤族が多い為家賃の相場が北見より高いとの声が多いので、町からの補助などがあれば人口が流れるのを防げると思います。

・物価や税金がどんどん上がっているの、一時的な給付金(これも有難いですが...)よりも賃金が上がり、世帯に経済的な余裕が出来る取組があれば嬉しいです。

・デジタル技術の活用

- ・自治会活動
- ・病院の予約が、ネット予約できるとたずかる。
- ・予防接種の予約、病院の予約
- ・子どものイベント事の申し込みが電話なことがほとんどなので、ネットで申し込み出来ると助かる
- ・塾等があまりないので、図書館で通信講座を受けられるようにしたらすごくいいのではと思います。今の図書館も雰囲気はいいのですが、子供達が集中して自習できるコーナーを作ってあげてもいいのではないかと思います。そして、そこで通信講座で勉強できるか環境を作ってあげると素敵だと思います。
- ・住民票をコンビニで取得できるようにしてもらいたいです。
- ・子育てをしていて、スマホやデジタル技術を 活用する暇は無いのでは？
- ・きっとたくさんあると思うのですが、デジタル技術には疎いので今は思いつかないです。

【参考】

美幌藤幼稚園 父母の会役員 意見交換結果

- 日 時 令和6年8月21日（水）10：30～11：30
- 出席者 美幌藤幼稚園父母の会役員6名
- 事務局 美幌町役場総務部政策推進課政策統計グループ 稲場主査、鈴木

【職場の福利厚生について】

○休暇制度について

- ・自身の職場は比較的休暇を取りやすい雰囲気であるが、取りにくい雰囲気の企業は多くあると思う。
- ・以前勤めていた企業（土木関係）は、有休は10日しかなく、子どもの看病で使い切ってしまったら欠勤扱いのため大変だった。子どもが幼いうちは、月に1度は熱を出してしまい、一度熱を出してしまうと何日間か連続して休むことになるため、10日はすぐに使い切ってしまう。
- ・小学校に入学するまでが大変なため、職場で優遇制度があれば嬉しい。
- ・男性が多い職場は休暇を取りにくいイメージがある。
- ・子どもの看病のための休暇は母親が取るイメージが強い。
- ・年代が上の人たちからは、自分達が若い頃の働き方を言われる場面がある。
- ・北見市には病児保育があり、費用を会社に負担しているところもある。美幌でもあれば嬉しい。

○育児休暇制度

- ・パートで働いていたが、育児休暇をもらえたので、退職せずに済んだ。
（一方、給料がもらえない場合もある）
- ・パートでも気軽に育児休暇が取れる世の中になると良いと思う。
- ・育休が取れない職場もあり、退職を促すような雰囲気の職場もあると聞く。

○時短勤務制度

- ・企業の大きさにもよると思う。支社が町内にあって本社が都市圏にある場合、「本社の規則に合わせなければならないため対応できない」など、縛られることもある。
- ・時短勤務で働きたい人もいると思うが、小さな会社などは事務職員が少なく、カバーできる人がいないという現状がある。休暇や育休の取得にもカバーが出来る人がいないと取得できず、退職する選択肢しかないこともあるように感じる。

【美幌町に移住してくる子育て世帯を増やすための取組や支援について】

- ・美幌町の子育て世帯に対する支援は比較的充実していると感じる。
- ・部活動やクラブ活動に対して手厚いイメージがあるので、もっと情報発信したら良いと思う。
- ・おむつ用のゴミ袋について、札幌ではおむつは有料ゴミ袋だが、美幌では無料で持って行ってくれるので、とてもありがたい。
- ・プラごみや資源ゴミの回収頻度を増やしてもらえると嬉しい。

【子どもを産み育てたいと思える環境・支援について】

- ・2人目、3人目を産む人に対して多額の支援金をもらえるなら産もうかなと考える人もいると思うが、子育ての大変さを思うと、産まないと思う。
- ・休暇の取りやすい雰囲気など、職場環境が変わっていかないと2人目、3人目は産めない。
- ・1人目を産む人を増やしたらいいのか、2人目、3人目を産む人を増やす方がいいのか、どちらが良いのかは分からないが、金銭面や精神面など、色々な面でのケアが大事だと思う。
- ・金銭的な支援よりも子育て環境の支援（サポート体制）の方が大事だと思う。
- ・支援センターの取り組みを知らない人が多いように感じる。広報でも発信していると思うが、若い世代が興味を持つような発信方法を検討して欲しい。
- ・支援センターは預かりの時間（月何時間までなど）が決められており、料金がちょっと高い。

【美幌町がもっと住みやすい環境になるための取組や支援について】

- ・公園の遊具が錆びていて危なかったりする。塗り直したりするだけでも、見た目も良くなるし危険も減る。
- ・大きな公園は徐々に遊具が更新されているが、小さい公園は放置されている（立入禁止のテープが貼られたままになっていたりする）。
- ・公園によっては、大きい子は遊べるけど、小さい子は遊べない遊具しかない場合もあり、小さい子は砂場で遊ぶしかない。一つの敷地内に小さい子向けと大きい子向けの遊具をそれぞれ設置し、年齢別で遊べたらいいと思う（特に兄弟）。美富の公園は、小さい子と大きい子が遊べる遊具が分かれているので、そのような公園が増えて欲しい。
- ・公園のトイレを和式から洋式にしてくれれば嬉しい（今の子は和式ではできない）。
- ・公園内の緑も整備してくれたら嬉しい。都市圏の公園は、どんぐりや松ぼっくりなど拾って遊べるが、美幌はそのような場所が少ないかなと感じる。
- ・子どもを連れて集えるカフェのような場所があったらいいと思う。北見（例：グリーンカフェ、遊牧民族等）にはあるが美幌にはないため、町内にあると子育て中のリフレッシュにもなる。

・ママさんたちが子どもを連れて集えるカフェを作りたいと思っても、起業することに対して補助があるかどうか分からないし、収支計画など言われてもサポートがないとハードルが高い。

・子育て支援センターに行けばママ友が出来たりするのだろうけど、最初はどんなことしているかなど情報が少なく、行きにくい雰囲気があった。1歳未満など小さい子の育児は結構孤独気味になってしまうので、外との交流も良い気分転換になる。

・子育て支援センターは、昔は職員が子どもと遊んでくれて、ママ友との交流を深められたりして楽しかったが、最近は職員が少ないのか、子どもが親から離れないので、あまりママ友と交流する余裕もない。

・一時預かり「おひさま」も使っている人が少ないと聞く。気軽にリフレッシュする時にも使えるのはとてもいいことだと思う。何もないけど休みたいという時もある。

・学童の料金設定が高いと感じる。仕事のシフトの関係で何回も休ませたりすると、預けたら逆に高くつく場合がある。連続して半月休んだら半額などあるが、半月休むことなんかは入院したりするくらいしかないのではと思う。シフト制じゃない仕事の人にはいいと思うが、日割り計算などにしてもらえともっと使いやすくなる。

・児童館も遠くて子どもが気軽に行けない。一人で通わせるのには不安がある。

・しゃきっとプラザのプレイルームの遊具が充実すると嬉しい。小さい子だけではなく、大きい子も遊べるような施設になれば、利用者も増えると思う。

